

第三章 宮内關係防疫事務

天皇陛下 六月十四日多摩御陵、二月二十七日及九月四日陸軍士官學校へ行幸、皇后陛下六月十九日皇太后陛下ニハ十二月十三日多摩御陵ニ行啓アラセラレタリ、行幸啓地ニ對シテハ事前ニ各種防疫施設ヲ勵行シテ傳染病等ヲ流行セシムルコトナク地方靜謐上遺憾ナキヲ期シタリ。

本年宮城内官舎ニ發生シタル傳染病ハ赤痢二件ニ及ビ甚ダ恐懼ニ堪ヘズ、皇族邸内ニ發生シタル傳染病ハ赤痢二件、猩紅熱一件ナリ、又新宿御苑内ニ猩紅熱ノ發生一件アリタリ、宮内省各部局職員並宮城出入商工業者ニシテ傳染病毒汚染ノ爲ニ參入停止ヲ命ゼラレタルモノ九十六件ニ上レリ、是等ニ對シテハ夫々機宜ノ豫防措置ヲ講ジ遺憾ナキヲ期シタリ。禁闕ニ傳染病發生シタル場合ノ外部ニ於ケル取扱並常時ニ於ケル其ノ防疫事務ニ關シテハ、『宮内關係防疫事務取扱順序』ヲ指針トシテ夫々警察署ニ取扱ハシメ、防疫課ニ巡廻視察員トシテ防疫醫一名防疫監吏三名ヲ置キテ、毎年一定計畫ノ下ニ宮内省各部局及皇族邸ニ食料品ヲ納入スル業者ノ店舗及製造所ノ衛生状態ヲ視察シ、従業員及家族ノ健康診斷檢便等ヲ行ヒ豫防注射、種痘其ノ他防疫上ノ施爲施設ノ普及勵行ニ努メツツアリ。

宮内省各部局及皇族邸ニ食料品ヲ納入スル業者ハ本年未現在ニ於テ、大膳寮用達商百一名、皇后宮職七名、大宮御所二十九名、其ノ他ノ部局ニ五十二名、皇族邸出入者百十六名合計二百九十五名ニシテ、

其ノ従業員及家族數三千二百三十五人ヲ算セリ、本年之ニ對シ健康診斷及檢便ヲ施行シタル成績ハ左表ノ如クニシテ若干ノ傳染性疾患及保菌者ヲ發見シ居レリ、蓋シ是等保菌者ノ中ニハ時ニ禁苑ヲ汚スコトノアルベキヲ想定セラレ實ニ恐懼ニ堪ヘザル處ニシテ、此ノ施設ノ重要性ト當事者トシテノ責務ノ重大ヲ痛感スルコト切ナリ。

●第一表 宮内省食料品納入業者ニ對スル健康診斷施行成績

年次	健康診斷施行延人員	發見シタル異常者		
		宮内傳染病豫防令規定ノ疾患	普通病患者	計
昭和十一年	八三、五八〇	二〇	二八二	三〇二
同十二年	八九、四五二	一六	一三五	一五一
同十三年	三六、七五八	八	七六	八四
同十四年	三一、八一五	一三	二四	二四
同十五年	五五、三六五	一三	五六	六九

備考 昭和十二年以前ノ各年ニ於テ健康診斷人員ノ多キハ健康視察數ヲ含メル爲ナリ

●第二表 病原體保有者檢索成績

年次	檢索延人員	發見保菌者				
		腸チフス菌	パラチフス菌	赤痢菌	「ゲルトホル」氏菌	計
昭和十一年	一三、三四五	一	一	一	一	一

同	同	同	同
十	十	十	十
五	四	三	二
年	年	年	年
一四、〇九九	一三、二二三	一〇、六八七	一二、二四六
一五	一八	二二	
一五	一八	二二	

備考 本表ニハ四大節及觀櫻、觀菊御會ノ際臨時宮中ニ傭入セラルル料理人、配膳人ニ對スル施行人員ヲ含ム

昭和十六年九月二十五日印刷
昭和十六年九月二十八日發行

警視廳保安衛生部

印刷人 西脇嘉清
東京市京橋區槇町一丁目一番地

印刷所 株式會社 一成社
東京市京橋區槇町一丁目一番地
電話東橋(56)〇八一三番

